

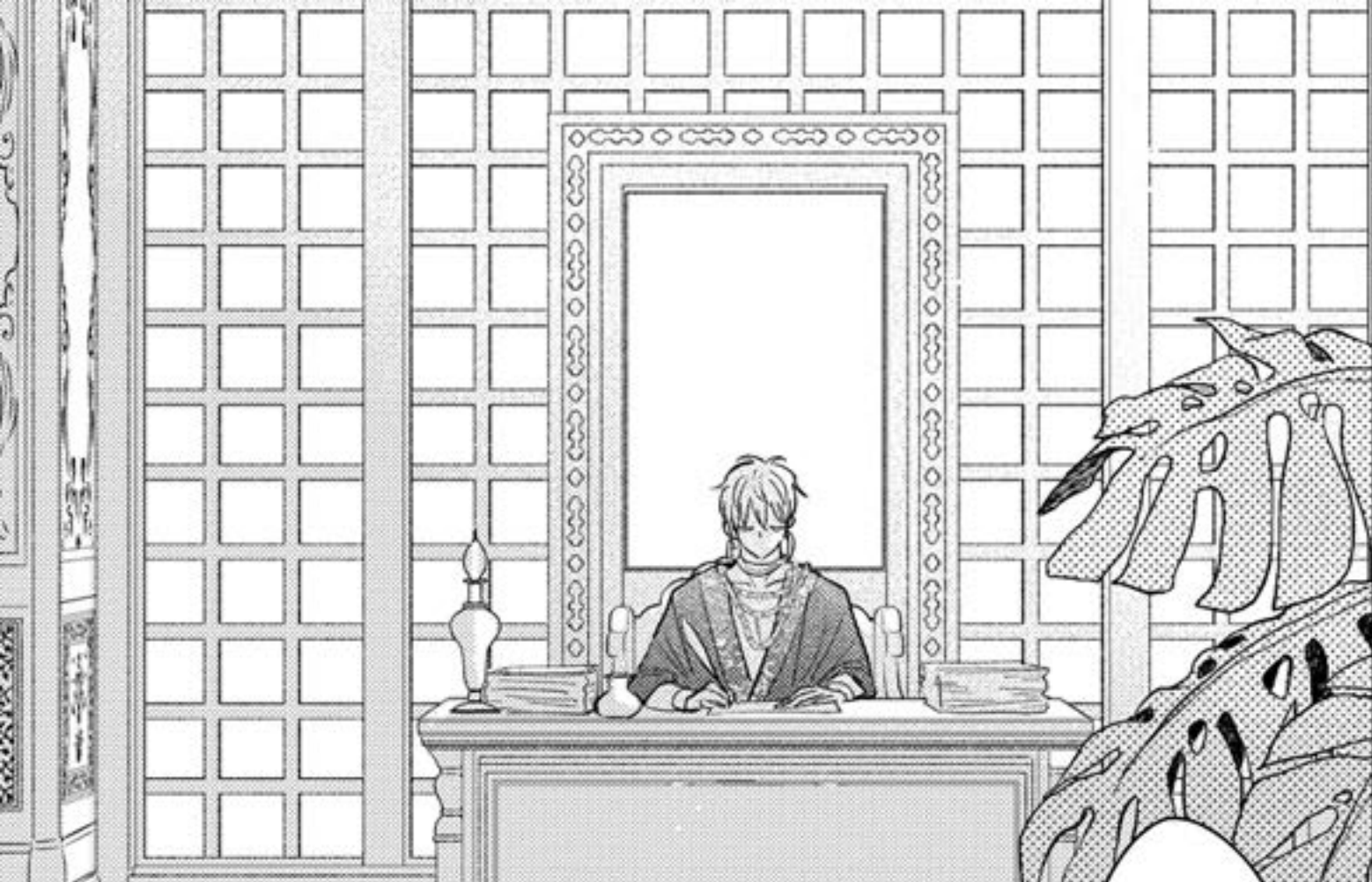
イハ様
よろしい
ですか

大きくおなりに
なった時は

どうか

私の事を
思い出して
下さいまし

蘇芳^{すおう}との
約束ですよ



イハ様！



機を待つ間に
奴が嫁でも取ったら
面倒だと思ったが

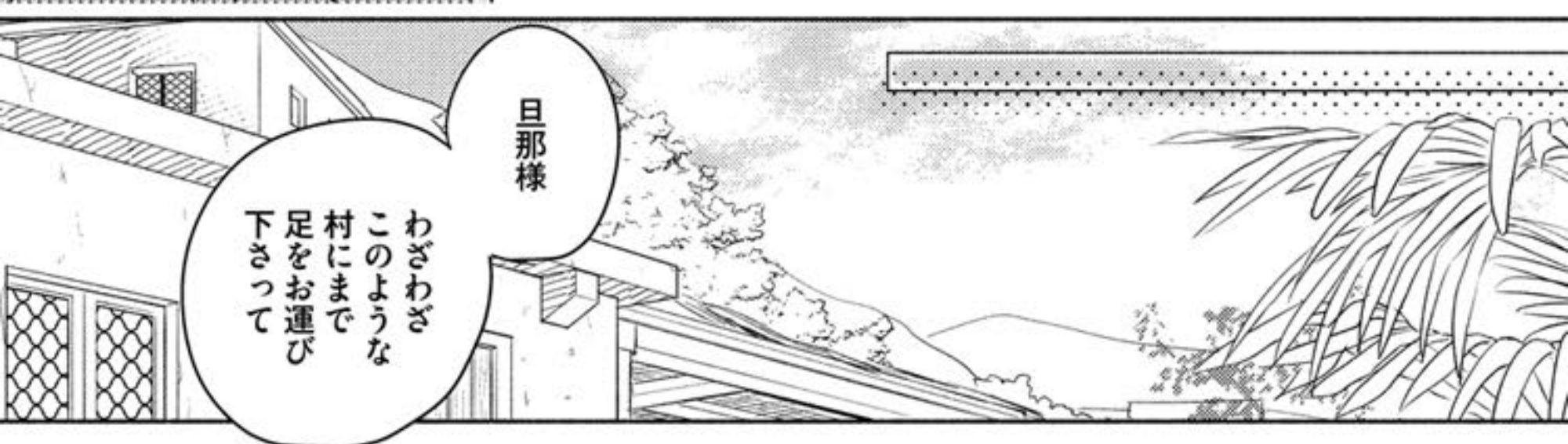
兄王子殿下及び
王子妃殿下が
無事

ご領地に到着
されたとの
知らせが

そうか

間に
合ったな





蘇芳は
嬉しゅう
ございました♡

ギ

ゅ

オツホツ

楽しかったよ
蘇芳

また店の
方にも
おいでね

お呼び
いただけたら
いつでも♡

——全く

兄貴も
よくやるよな

ん？

得意客
とはいえ
爺相手に
大体あの
人兄貴の
歳わかつ
てんのか？

侍の
なごり

学生時代に
会ったからな

印象が多分
十代で
止まってる

俺はあの方
好きだぞ

可愛らし
くて

手エ!!

俺の住む
この村は

主に敷物や
衣類の
織物生産で
成り立っている

なんだなんだ
やきもちか?

お前も
可愛いなあ!

ギョウ

ギョウ

じゃなくて!

兄貴が
村のために

全部
背負いこむ必要
ねえんじゃ
ねえの...?

この村が
住みやすく
なっていくのが
楽しいだけだよ

俺は
ただ

.....

領主は
何をやって
いるやら

都を離れた
田舎はどこも
国からの援助は
ないも同然

都では
子供は皆
学校に通えるが

この辺じゃ
上京する
ゆとりが
あるのは

せいぜい
地主の
俺の家
くらい

ちょっと
出てくる

片付けて
行けよ

もー！

水路の整備は
もう少しだな

営業先
増やすか

金はいくら
あっても
足りない

よう

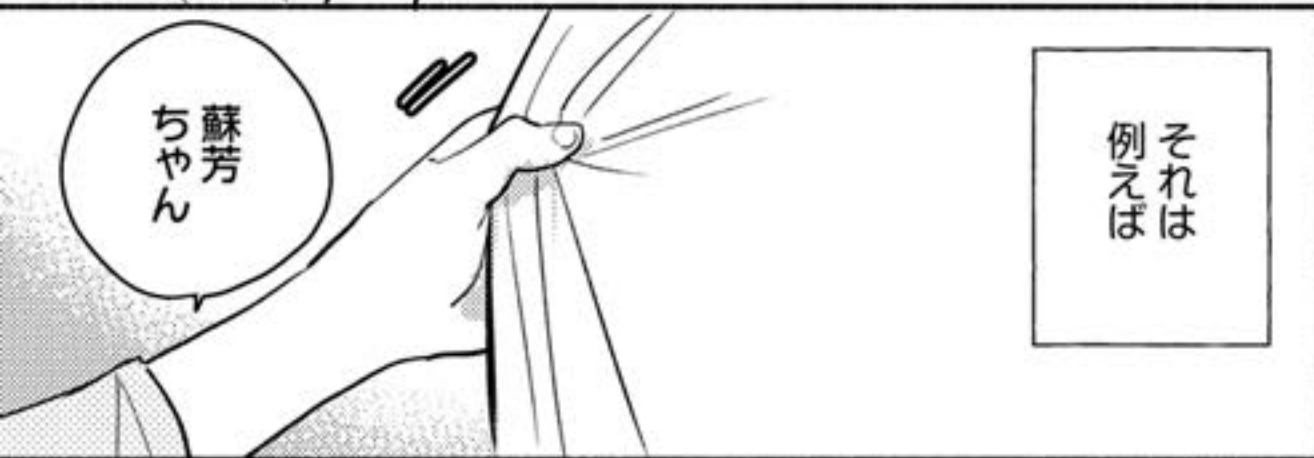
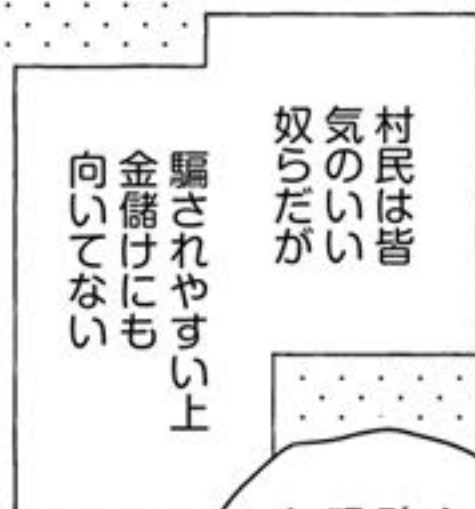
仕事
お疲れさん

これ
ユミ婆さん
からの差し入れ

蘇芳！

配達とは
気い利く
じゃん

丁度
腹減ってたん
だよな！





比翼
伝説



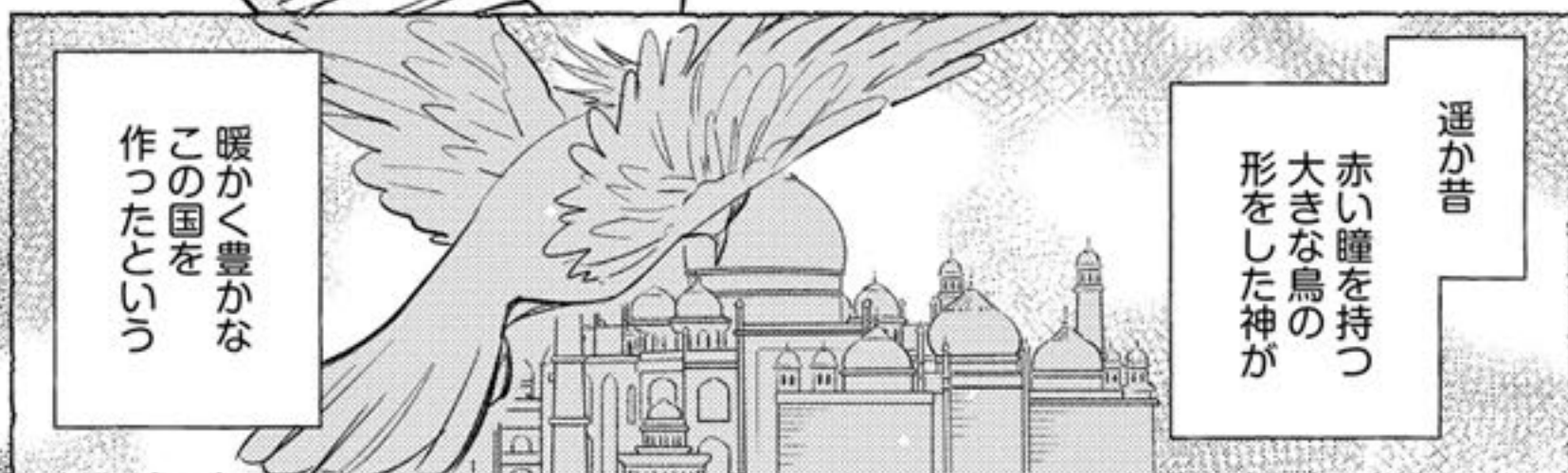
あたちは
ひよくちやまに
なりたいの



おチビ

家にいないと
思ったら
ここにいたか

ひよくちやまに
なつて
ちれいなドレス
着るんだあ



遥か昔

赤い瞳を持つ
大きな鳥の
形をした神が

暖かく豊かな
この国を
作ったという



神の血を引く
王族には

何代かに一度
緋い瞳を持つ者が
誕生し

その者は
人より優れ

比翼と呼ばれる
運命の番を
得る事ができれば